

石垣積み実習

7月の座間谷戸山公園現場研修会終了後、石垣積み実習のため山梨県笛吹市へ移動しました。谷戸山研修会講師である石川先生が管理・運営を行っている笛吹市芦川グリーンロッジに宿泊し、翌朝からさっそく実習スタートです。この実習の講師は、元芦川村長の野沢さんです。



まずは石の選別から開始。石の形やサイズ(特大、大、中、小)などを仕分けていきます。



石垣を積む場所の土を掘っていきます。
基礎となる石を設置するため、少し深く掘ります。



掘り下げたところに石を並べていきます。
ここを間違えると、安定した石垣はできません。



基礎の石の上に2段目の石を積み重ねていきます。
石の向き、角度、安定、石と石の間に詰める小石
など、ひとつひとつの作業に伝統の技があります。



だんだん積みあがってきました。
一番上の石は平らになるように積みます。



石垣完成。限られた時間なので、あまり長い
石垣はできませんでしたが、その中でも沢山の
技術を学ぶことができました。



実習中、地域の中にある石垣を視察に行きました。途中、沢山の生きものを見ることができました。
写真はオオカワトンボとミヤマアカネです。



各地に素晴らしい石垣が組まれていました。石垣積みの技術も、地域によって違いがあるそうです。
しかし、このような美しい石垣を組める人も高齢化し、技術が途絶えてしまいそうな状況です。
何とか残していきたいですね。

今回の研修会、実習は終了です。今後もこのような実習を行っていきたいと思います。
まだ参加していない方も、次回はぜひ参加してみてください。